



第12回 西予市駅伝競争大会(明浜町)



「明浜編」

ジオを巡る

北部宇和海エリア
vol.4

たこやき島(狩浜)



大崎鼻(田之浜)



かっぱの狛犬(高山)



岩井の石灰窯(宮野浦)



狩浜の段々畑(狩浜)

編集後記

皆様におかれましては、良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今号では、各支所長に地元に対する思いの丈を聴きました。市内全域の声ををお届けすることが議会報の使命の一つと心がけ、広くて大きなアンテナを張って紙面づくりに努めてまいります。寒さもひとしお増す毎日ですが、皆様くれぐれもお身体をご自愛ください。

純

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 二宮 一朗 |
| 副委員長 | 田中 徳博 |
| 委員 | 源 正樹 |
| | 井関 陽一 |
| | 菊池 純一 |
| | 中村 敬治 |
| | 兵頭 学 |

特集	部長に問う	P18
	支所長 地元を語る	P14
	市民との意見交換会	P16



ふるさとと納税

大幅増!

12月定例会

12月定例会

平成27年第4回定例会が12月1日から18日までの会期で開催されました。条例制定3件、条例改正5件、補正予算6件など、議案19件をすべて原案可決決定しました。陳情10件については、採択1件、趣旨採択1件、不採択7件、継続審査1件と決定しました。一般質問には6名が登壇し、市の諸課題について質問しました。



ふるさと納税推進事業 347万円

ふるさと納税ポータルサイト登録により寄附件数が増加したため返礼品に係る経費

年頭のあいさつ

西予市議会議長 藤井 朝廣 ときひろ



新年あけましておめでとうございます。今年で合併から12年が経過いたします。議員や職員に市発展のためという統一感が生まれてきたように感じます。

これまで安定した財政運営でありましたが、今後厳しくなると予想されており、議会も二元代表制を遵守しながら行政と共に無駄を省き、健全財政が維持できるよう努力いたします。市民の皆様が「西予市に住んでよかった」と心から思えるように、開かれた身近な議会を目指してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。
新しい年が皆様にとりまして実りある充実した幸多き年でありますことをご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

一般会計補正予算 主な事業

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 選挙管理委員会庶務事業 | 117万円 |
| 2. 野村・城川生活交通バス運行事業 | 294万円 |
| 3. 放課後児童健全育成事業 | 316万円 |
| 4. 野村クリーンセンター管理運営事業 | 277万円 |
| 5. 農用地利用集積事業 | 826万円 |
| 6. 市単独土地改良事業 | 193万円 |
| 7. スクールバス維持管理事業 | 433万円 |
| 8. 小学校施設整備事業 | 240万円 |
| 9. 全国大会出場選手支援事業 | 116万円 |

一般会計の歳入歳出予算を4億2306万円増額し、297億2691万円とする

※予算額につきましては、万円未満を四捨五入の数字です。

議会だよりも スマホで

「広報せいよ」に引き続き「せいよ議会だより」も、スマートフォンの「i広報紙」というアプリで、いつでもどこでも気軽に読めるようになりました。

まだアプリをダウンロードされていない方は、下のQRコードから、すでに「広報せいよ」を登録されている方は、「せいよ議会だより」もあわせて登録をお願いします。



解体の進む旧宇和病院

公共施設整備基金事業 2億4632万円

公共施設等総合管理計画を検討しているなか、今後の施設建設及び除却に備え基金を積立



宇和保育園クリスマス会

民間保育所運営費負担金支払事業 8173万円

子ども・子育て支援新制度施行により必要経費が見直されたため負担金の増額

12月定例会

マイナンバー申請数 増へ

総務 常任委員会

マイナンバーカード

Q 通知カードの受取状況とマイナンバー取得率向上への取組みは。

A 18,513世帯中1,665世帯分が返送される。既にオンライン申請以外で489件の申請あり。本格的な推進体制を整えたい。

企画財政課

18歳選挙権

Q 新たに有権者となる若者への選挙教育は。

A 1月から市内の3高校で出前講座を行なう予定である。

選挙管理委員会

ふるさと納税

Q 寄附件数・金額は。

A 11月30日時点で554件、約1,218万円の寄附実績がある。

まちづくり推進課

えひめ国体へ向けて「宇和球場改築工事」の状況調査



宇和球場スタンド

平成29年秋に開催する(えひめ国体)で成年女子のソフトボール競技会場となる宇和球場はスタンドがほぼ完成して、後はスコアボード、グラウンド整備等になっています。全体工事の約70%の進捗状況です。

平成28年7月下旬にリハーサル大会が開催予定です。

陳情

避難計画の実効性が確保されるまで、伊方原発3号機の再稼働を行わないことを求める陳情書
不採択(賛成少数) **不採択**

伊方原発再稼働止めるための陳情書
不採択(賛成少数) **不採択**

伊方原発3号機の再稼働前に、30キ口圏内自治体の承認と、住民説明会を求める意見書に関する陳情書
不採択(賛成少数) **不採択**

沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情書
採択(賛成多数) **採択**

三瓶地区の常備消防体制

Q 八幡浜地区施設事務組合との協議状況は。

A 大規模災害時の指揮命令の不安解決に向け協議を続けている。来年三瓶地区住民へのアンケート調査を予定している。

消防本部

質疑



補正予算

問 農地利用最適化委員会はどういう目的で設置されたのか。

産建部長 農業委員会の業務の重点を農地利用の最適化に置く国の施策に沿った形に整えるためのもものと理解している。

委員の過半数以上を原則認定農家とし、加えて女性や青年また農業者以外の中立的立場のかたの意見を聞くようにしていく方向である。

問 三瓶海の駅の指定管理者の指定で、運用計画の「マンボウや海亀の飼育」に関して、研究施設との連携はどのようになっているのか。

支所長 マンボウ会は解散したようである。また、マンボウは絶滅危惧種に指定されたが、捕獲禁止になれば、飼育は難しくなると思う。

市長 海の駅は、マンボウに限らず魚をテーマにしてもつと発信力を出せると思う。

問 市単独の土地改良事業の考え方は。

産建部長 本来は、地元の意向を聞いて当初予算に計上している。緊急的な要望があった場合には補正で対応をしている。

議案等議員別表決結果、及び議決結果一覧表

議案番号	議案名	源正樹	井間一	菊池純一	田中徳博	中村敬治	二宮一朗	兵頭学	小野正昭	松山清	宇都宮明宏	元親孝志	沖野健三	森川一義	藤井朝廣	浅野忠昭	岡山清秋	酒井宇之吉	兵頭勇	山本昭義	梅川光俊	議決結果	
議案第114号	西予市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第115号	農業委員会等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第116号	西予市農業委員会農地利用最適化推進委員の定数等に関する条例制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第117号	西予市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第118号	西予市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第119号	西予市授産施設条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第120号	西予市購置館条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第121号	西予市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第122号	西予市明浜農産物集出荷施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第123号	西予市城川高品質堆肥センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第124号	西予市みかめ海の駅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第125号	平成27年度西予市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第126号	平成27年度西予市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第127号	平成27年度西予市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第128号	平成27年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第129号	平成27年度西予市野村介護老人保健施設事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第130号	宇和学校給食センター建築工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第131号	宇和学校給食センター機械設備工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第132号	平成27年度西予市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
陳情第4号	避難計画の実効性が確保されるまで、伊方原発3号機の再稼働を行わないことを求める陳情書	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
陳情第5号	伊方原発再稼働止めるための陳情書	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
陳情第6号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
陳情第7号	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情書	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
陳情第8号	地域医療を守るため病床の確保を求める陳情書	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
陳情第9号	政府による米備下落対策を求める陳情書	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣
陳情第10号	T P P交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不
陳情第11号	沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採
陳情第12号	伊方原発3号機の再稼働前に、30キ口圏内自治体の承認と、住民説明会を求める意見書に関する陳情書	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
意見書案第3号	沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減の検討を求める意見書(案)の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

潮彩館が正式海の駅に

保育士確保の対策は

産業建設常任委員会

厚生常任委員会

産業建設 常任委員会

厚生 常任委員会

海の駅

Q 海の駅の要件とメリットは。

A 来訪者の船舶係留施設があること、予約や情報提供ができる受付があること、公衆トイレがあることが要件。正式に海の駅となることで宣伝効果が上がる。

経済振興課

農業委員の配置

Q 旧町ごとの人数は。

A 明浜2人、宇和6人、野村6人、城川3人、三瓶2人の19人と規則で決めている。推進委員も農業委員と同数が各町に配置される。

農業委員会

農地の集積化

Q 集積が行われている地域と面積・補助金額は。

A 宇和町では加茂地区19.9ha約550万円、瀬戸地区11.9ha約330万円 野村町では大野ヶ原地区24.8ha約490万円が交付される予定。

農業水産課

確保を急げ

Q 保育士が不足しているがその対策は。

A 今年度から11時間保育となったこともあり、全体的に不足している。保育士を目指す学生へのPR等にも力を入れ、保育士の確保に努めたい。

社会福祉課

資源ごみリサイクル

Q ごみ分別収集が細かく行われているがその成果は。

A 現在リサイクル率が県内2位である。また、ごみ削減効果が1億円以上の年もあり効果が上がっている。

環境衛生課

介護保険制度変更

Q 総合事業移行の目的は。

A 介護保険給付費の抑制による制度の安定継続のため。地域ニーズに合わせた介護予防や生活支援、社会参加の仕組みづくりを進めたい。

高齢福祉課

GFS薬草生産組合 ミシマサイコほ場 刈り取り実演



野村町宮成地区

薬用植物産地化支援事業で、生産体制を確立して来ているGFS(going forward seiyo)薬草生産組合のほ場を視察しました。

来年は100戸で30haとなる予定で、連作障害も考慮し新たな薬用植物の栽培やミシマサイコ茶の研究にも取り組まれています。

JAの新仔牛育成所も視察しました。

さらなるリサイクル率向上を目指して



城川清掃センター

城川清掃センターの作業を視察しました。

資源リサイクルのため、市内全域で収集したプラスチック製容器やその他プラスチック及び、宇和・野村・城川地区のペットボトルの選別、梱包作業を行っています。年間処理量は約400トンで、職員4名と非常勤5名で対応しています。

陳情

政府による米価下落対策を求める陳情書

趣旨採択(賛成多数) **採択**

TPP交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求める陳情書

不採択(全会一致) **不採択**

重機借り上げ

Q 災害時の借り上げ料予算が不十分では。

A 災害の程度を予測する事は難しく、足りない分は、補正予算で対応する。

林業課

事業費の減額

Q 公共下水道整備事業費の減額はなぜか。

A 市の予算要望に対して国の内示額が不足したためであり、実施できなかった事業は平成28年度以降に引き継ぐ。

下水道課

陳情

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書

不採択(全会一致) **不採択**

「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情書

不採択(全会一致) **不採択**

陳情

地域医療を守るため病床の確保を求める陳情書

不採択(全会一致) **不採択**

まつば共同作業所新築移転についての陳情書

継続審査(賛成多数) **審査続**

つくし苑

Q 今後の収支の見通しは。

A 増築工事を行う平成29年度までは厳しい運営となる。増築後は入所者も徐々に増え、事業収益も増加し、安定経営が図られると考える。

野村介護老人保健施設



小野 正昭

一般質問

市政に対する今後の思いは

市長 生涯暮らせる西予市づくりを

問 「第2次西予市総合計画」が答申されたがどのように対応されるのか。

また、マニフェスト2012を含めて、市政に対する今後の思いは。

市長 答申された計画は、10年後の姿を具体的に想像ができる斬新なものである。今後は部局の意見を聞くなど精査をし、3月議会に提案したい。

市政については、西予市まちづくり計画の重要な事業など、西予市の基礎盤は概ねできたと判断している。



総合計画審議会 坂本会長からの答申

今後も、改革精神を持ち、常にチャレンジをし、生涯暮らしていける西予市づくりが重要だと思っている。

問 大阪府寝屋川市で発生した中学生男女2名の遺棄事件を、教育委員会ではどのように捉えているか。またこの事件を受けての対策は。

教育長 将来ある尊い命が奪われた痛ましい事件であり、犯人に対し強い憤りを覚えるとともに、大変口惜しく思っている。

教育委員会としては、児童生徒の安全確保、事件に巻き込まれないための児童生徒の危機回避能力の育成とともに、関係団体との連携を取りながら、家庭及び地域の教育力の一層の向上を図ること

とが急務であると考えている。

教育部長 夏休み期間中と急ぎ所在不明者及び問題行動の有無について調査を行った。

学校では帰宅時刻や携帯電話の使用法について指導を行い、また保護者や地域の方々にも地区懇談会や広報誌にて共通理解のもと指導することを申し合わせている。



有効活用が期待される三瓶支所跡地

問 旧三瓶支所跡地について、多くの町民が跡地利用への関心を持たれているが、検討委員会設置の考えはあるのか。

またどのような活用を考えているのか。

三瓶支所長 検討委員会の設置については平成22年度に職員の内部検討会、平成26年度には一般

その他の質問

- ・不登校の1つの要因である、いじめ対策について
- ・まもる君の家について



元親 孝志

一般質問

公民館単位の自主組織の強化を

副市長 今後、検討を進めていく

問 27の小学校区に島根県雲南市が取り組む「地域自主組織」を新たに新設してはどうか。

副市長 公民館は社会教育行政の推進を目的とした施設であるが、今後は住民にとって社会変化に対応できる施設として、役割の見直しをする転換期に来ていると考えている。

9月に庁舎内に検討委員会を立ち上げ、雲南市の先進的な取り組みを参考にし、今後の公民館の新たな役割と組織体制等について協議をしている。



活発な自主活動を行っている遊子川公民館(城川町)

問 地域おこし協力隊の受け入れ側の課題とこれからの展望は。

財務部長 地域おこし協力隊のもとでの発想は、全く縁のないよそ者が入って、地域をかき混ぜてみるというところからスタートしている。しかし、現実には、協力

隊員の、やる気能力に頼り過ぎてきた。今後は、ミッション(使命)を明確にし、任期終了後はその経験を活かして、地元に残れるよう行政以外の分野にも配置して、人材を育成していきたいと考えている。

今後引き続き新たな隊員を募集していく。

問 開院後の市民病院の評価は。医療従事者確保のための待遇改善と両病院を統括する経営責任者を別途検討する予定は。

公営部長 市民病院は開院後、前年対比で外来患者数が約10%増え、入院患者数が約12%増え、満足されていると思っっている。接遇についても以前と比べると良くなったとの声を聞いている。

医療従事者については、看護師及び薬剤師が不足している。看護師不足の対応は、来年4月から奨学資金制度の導入を予定しており、また、子供を持つ看護師や女性職員の負担軽減については、院内の託児所設置について検討を進めたい。

経営責任者については、機能分担や管理体制の強化を図る上で、院長を補佐する、経営感覚を持った専門職員の配置等を検討したい。



開院1年を迎えた西予市民病院(宇和町)



井関 陽一

一般質問

サイクリングの活性化を

産建部長 ブルーラインやレンタサイクルも検討

問 トンネルの迂回路設置や、レンタサイクル普及など、サイクリングの活性化をできないか。

産建部長 出合トンネルの迂回路は、国土交通省の所有となつている。土地の問題や、合流部とトンネル出入り口が近いので、すぐに整備することは難しい。

ブルーラインについては、西予市のコースもまだ流動的であり、八幡浜・大洲・西



サイクリングを楽しむ議員(西海町高茂岬)

予マルゴト自転車道安全利用促進協議会」にて検討する。
0 mから1400 mのイベントについては、えひめいやしの南予博にてシート0サミットを行う予定であり、業者やサイクリストの意見を聞いて検討したい。
サイクルオアシスは現在、市内に10ヶ所あるが、表示場所の統一ができて

おらず、今後わかりやすくしていきたい。
地方創生交付金で導入したレンタサイクルについては、宇和では9月より四国西予ジオスポーツイベント実行委員会にて1日2千円で貸し出して野村では、ジオサイクリングを実施した実行委員会や乙亥会館と今後検討する。

問 空き家を使った民泊などの、力を絞った地域おこし協力隊の募集や定住に向けた対策は。

財務部長 民泊は旅館業法上、宿泊料金をとることは難しいが、的を絞った募集が必要であると認識している。
協力隊を事業承継候補者として迎え、任期終了後も定住してもらえようようにしたい。

問 新潟市の国家戦略特区を視察したが、特区でなくてもアピールの仕方によって企業参入が出来るのでは。

産建部長 J A・農業法人など関係機関との

連携が重要になると考える。
情報を流すことは大事なことであり、企業から西予市を選んでもらえるように、行政もアピールすべきで、民間からも情報発信をしていただくことも大切と考えている。



利活用を待つ空き家(野村町)

地方創生は連携で

財務部長 具体的課題でまとめていく

問 本市が南予地帯において定住自立圏の枠組みで連携を行なった場合のメリットや現時点で想定される事業や取組みにはどのようなものがあるか。

財務部長 当市は中心市になれないが、中心市になれば8500万円、近隣市町には1500万円の財政支援がある。

新たな観光産業の育成や広域観光ルートの開発などが想定されるが、南予地域官民連携事業承継の取組みに関しても、粘り強く交渉してようやく



11月19日設立 南予地域官民連携事業承継推進本部(市庁舎4階)

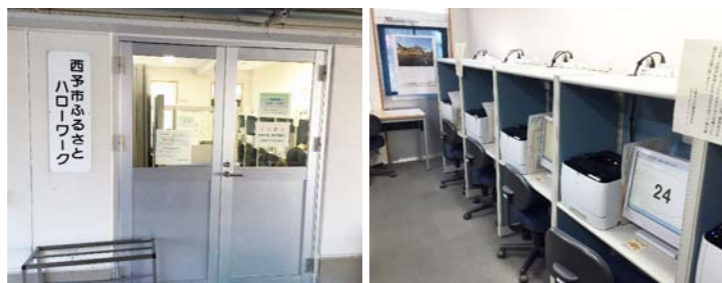
こぎ着けた。
空想論で言っているより、行動に移すことが大事である。今は定住自立圏といったものよりも具体的な課題で市町らが連携して、進めていくことが必要である。

副市長 必要とする業務分野が多岐にわたって特定分野の人材を継続的に採用することは適当でなく、地域おこしに特化した採用は現在考えていない。
しかし、社会人枠の一環として検討の余地はあり今後受検要件の見直しを行なうなど幅広い人材確保に取り組みたい。

問 移住希望者の就職支援や緊密な情報共有を行なうために労働局やハローワークとの間で「雇用対策協定」を締結しては。

産建部長 八幡浜ハローワークと毎月直接に情報交換を行い管内の雇用情報、就業状況、企業情報の交換をしている。
市庁舎でも「西予市ふるさとハローワーク」が設置され企業情報が収集できる状況となつている。

合同就職面接会でもハローワーク、労働局が参画して市担当部局とスムーズに連携している。
それらを通じて移住希望者への就業支援も十分可能であると考えている。



西予市ふるさとハローワーク(市庁舎1階)



菊池 純一

一般質問

問 職員採用に当たって移住者を念頭に置いた特別枠(地域おこし枠)を設定しては。

問 職員の採用に当たって移住者を念頭に置いた特別枠(地域おこし枠)を設定しては。

その他の質問
・地域おこし協力隊員の活動状況と任用後の定住や進路状況は
・地域おこし協力隊の定住のために必要なものは
・市内企業が移住者を採用した場合の助成制度の検討は
・県との連携協約の締結及び近隣市町との締結の検討は



二宮 一郎

一般質問

うわ米・せいよ米のブランド化を

産建部 県・市・JA連携で計画中

問 西予市は農業が基幹産業であり、米価に反映されるような政策が必要ではないか。

産建部長 平成26年度JA東宇和への入荷量は、米生産量の3割となつていて、そのうちの約8割が全農での流通で、産地米としての販売ができておらず米価に反映はされていない。現在の取り組みとして、県・市・JA東宇和が連携をして「西予市産ブ



この農地でブランド米を

ランド米づくり」を計画しており、将来は2000haの作付を目指している。

問 ジオパークを観光産業にするには、農家民泊を活用した様々な体験が出来るツーリズムを推進できないか。

産建部長 西予市内には、民泊の実績はないが、愛媛県型農林漁家民泊として認可を受けた民宿が3軒ある。今年度新たに2軒が加わり、合わ

せて5軒になる。ツーリズムは、都市部と農村を結ぶ重要な要素であり、当市では米・柑橘・ぶどう・いちご・大根など収穫体験等が考えられる。すでに明浜シーサイドのカヤックでは、修学旅行の体験を実施しており、ツアーに組み込むことも可能である。今後、民泊の規制緩和等への動向を注視しながら取り組む必要がある。

問 自立支援調達法後、就労支援事業所に対しての西予市は何を取り組んできたのか。

福祉部長 市の調達推進方針に基づき、7ヶ

所の就労支援事業所に対して、市が管理する施設の清掃、小・中学校の入学式や卒業式でのプラントの花、弁当などで、昨年度の発注額は約80万円である。

家庭ごみの搬出に苦労されている高齢者や障がいをお持ちの方も多いため、考える。

市では個別訪問収集を検討中で、介護保険制度の要支援サービスの一部が市町村事業となり、地

その他の質問 西予市の兼業農家への考え方は、貧困の連鎖解消のための教育支援、西予市の未来を託す子供たちについて

域の担い手による生活支援としての取り組みも考えられる。今後、西予市に適した具体的な方策を来年度中に関係各課と検討する。



就労支援事業所「あい笑」(宇和町)



田中 徳博

一般質問

ジオパークの展望は

市長 活性化の切り札に

問 第6回ジオパーク霧島大会(鹿児島県)後の展望は。

市長 世界ジオパークを含め日本ジオパーク認定は39ヶ所、関係自治体は137である。平成26年12月、地方創生大臣を長として、「ジオパークによる地域活性化議員連盟」が発足。11月19日には世界ジオパークがユネスコの正式事業になり、世界遺産と同レベルとなったことから日本ジオパークにも波及効果が期待できる。これを機に市民を巻き込んだ加速的な波及をめざしたい。

問 観光資源を取り扱う部課の統一によるスリム化は出来ないか。

総務部長 多岐にわたる業務を、観光業務として窓口を集約することは、問題点も多くある。関係各課の連携が重要である。

観光窓口については西予市観光協会の法人化により、土日の対応を含め、情報発信の総合窓口とし、四国西予ブランドディング戦略に沿って連携を深め、パンフレットや案内看板等の充実にも努めたい。

問 職員の施策に対する理解と、内外に対する営業的働きかけは。

副市長 現在、地域の特性を生かした独自の企業誘致や特産品の販路拡大のPR活動に努めている。

積み重ねや実践を通して、他市や国の助言を参考に能力の向上に努めている。

市のPRについて職員一人一人が積極的に取り組み、自らの研鑽とともに営業のできる職員を目指したい。



多くの関係者が集まった開会式典

営業活動においては、全国のイベントや品評会等に参加し、知名度の向上、さらには、販売促進につなげている。また、関係業務に係る職員については、現場でのノウハウの

その他の質問 西予市活性化のポイントは、空き家バンクへの取り組みは、宇和町にある重伝建施設の活用は



マイナンバー申請 受付中

支所長 地元を語る



三瓶支所長
坂本 康司

海よし、山よし、空気よし、自然豊かな三瓶町。取り壊して駐車場となった旧三瓶支所の近くに「三瓶町名由来の地」があります。

昔、三つの瓶が流れていたという伝説から「三瓶神社」という社を建てました。この社が三瓶町名の由来です。

三瓶町が誕生した昭和30年の人口は1万7044人、なかでも20代の女

性が多いのは敷島紡績・酒六の女子行員がいたからですが、11月末の三瓶の人口は7289人、高齢化率は43.7%ですが112人の外国の方が含まれていることに驚きを隠せません。

私もは、すさまじい人口減少と長寿化社会を前提に、安定的な雇用を創出し、結婚・出産・保育など子育て支援や要介護者等に係る扶助費の再構

築。市有財産及び公共施設の維持・管理計画とともに行政組織の一層の効率化と経費削減に正面から向き合っており、持続可能なまちづくりを進める覚悟と行動がこれまで以上に求められていると思います。



中心部を望む

築。市有財産及び公共施設の維持・管理計画とともに行政組織の一層の効率化と経費削減に正面から向き合っており、持続可能なまちづくりを進める覚悟と行動がこれまで以上に求められていると思います。



明浜支所長
道山 升文

明浜町の人口は平成27年11月末現在で3511人、高齢化率は50%と超高齢地域となっています。主産業は柑橘栽培と船引網漁や養殖業で、地形的に平地が少ないため高地にまで段々畑が存在します。前面に宇和海を望み、リアス式海岸が続く風光明媚な地形で、現在狩浜地区の段々畑の景観を中心に国の重要な文化的

景観認定を目指し取り組んでいるところ。観光スポットとして、シーサイドサンプルクがあり、夏には海水浴やシーカヤックにキャンプ、年間を通して海水を利用した塩風呂が楽しめる。また、春には野福峠の九十九折りに織りなす桜の美しい風景が楽しめます。

また、嘉永5年からはじまった県指定無形民俗文化財の俵津文楽が今でも受け継がれ、定期公演や他地域保存会との合同公演等で活躍しています。

現在、明浜町では後継者不足や高齢化の進行が大きな課題となっており、国が推し進める「地方創生」や「一億総活躍社会」の下、地域の特色や資源を生かした施策の展開によって、少しでも緩和できればと考えています。



シーカヤック



城川支所長
田村 剛

城川町は昭和58年から、「わが村は美しく運動」を町づくりの基本として、生活環境の整備と農林業の振興を積極的にすすめてきました。

これは、「緑が多く、花いっぱい美しい村」誰もが「行ってみたいむら」。「住んでみたいむら」を目指して総合的に推進し、地域産業との関わりを深めながら、活気ある美しい町づくりを推進することです。

しかし、近年は、過疎高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加、鳥獣被害、そして地域活力の低下等多くの課題を抱えています。平成23年度から始まった地域づくり交付金事業により、町内4つの小学校単位で地域づくり組織ができ、住民主体の地域再生の取り組みが行われていきます。自らが解決すべき課題と向き合い、持続可能な集落の仕組みや、地域環境整備、地域防災活動、文化伝統継承活動、産業創出事業など積極的な活動により、徐々にですが、地域が元気に



頑張るリコピンス

これを、持続していくためには、行政の財政的・人的支援が必要であると同時に、支所や公民館に期待されることも多いと思います。地域の皆さんと一緒に頑張って取り組んでいきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いします。



野村支所長
尾下 孝二

野村町は、昭和30年2月、6カ町村が合併して発足しました。当時は、戸数4406戸、人口2万2394人、高齢化率6.7%でありました。平成27年11月末現在で、戸数3926戸、人口8745人、高齢化率は41.8%となっています。

主なイベントは、日本で唯一、プロとアマが対戦する乙亥大相撲と朝霧湖マラソンがあります。乙亥大相撲は第164回を迎え、地域創生が叫ばれる中、伝統や相撲文化といった地域の宝を次代に引き継ぐための人づ

くりが出来ています。朝霧湖マラソンは、全国ラニンング百選に選出され、参加者から「工夫と真心のこもったおもてなしに何度も感動した。」との声を頂いています。



朝霧湖マラソン 学生ボランティアの力

また、野村町は、ミルクとシルクの町で知られていますが、ミルクについての課題は、TPP大筋合意を受けての対応です。畜産が大きな影響があると懸念され、市

市民と議員との 意見交換会を開催

市民と議員との意見交換会を平成27年10月5日に野村地区公民館館長及び主事と、11月9日に地域おこし協力隊と、11月11日に城川町遊子川もりあげ隊と開催しました。

議会基本条例第5条第4項で、「議員と市民との意見交換会を年1回以上開催するものとする。」と定められています。今回は、意見交換会実行委員会が主となり、具体的な意見交換を目的に、それぞれの団体や地域の方々と時間をかけて懇談でき、有意義な場となりました。

この意見交換会でいただいた多くのご意見は、



野村公民館関係職員と

各交換会での 主な内容

- 野村地区公民館館長・主事
 - 参加者数：14名
 - 出席議員：5名
 - 高齢化社会での集落維持管理
 - 耕作放棄地
 - 鳥獣害被害対策
 - 将来に向けて地域での新しい取り組み
- 地域おこし協力隊
 - 参加者数：8名
 - 出席議員：10名
 - 任期3年に対する感想
 - 各地域活性化の問題点
 - リーダーの不在
 - 地域活性化に必要な若者・よそ者・馬鹿者に対する意見
- 遊子川もりあげ隊
 - 参加者数：15名
 - 出席議員：7名
 - 限界集落の今後の展望と課題
 - 人口減少社会での地域課題への対策
 - 遊子川地区に住むことに対する誇りと自信について



地域おこし協力隊と



遊子川もりあげ隊と

議員はこんな事も しています



熱戦が続いたソフト大会(津島町)

10月17日南予4市によるソフトボール大会が宇和島市主催で開催され、16名が参加しました。(来年は八幡浜市で開催予定)

年に1度バットを持って振りますが、当たりません、当たってもポテボテのゴロばかりでした。

それでも好プレーが出ると相手チームからも、やんやの喝采があり、三振やエラーをすると大笑いと野次があり、楽しい1日でした。

チャリティーレクバレー

6月14日宇和町ボランティアグループDの主催の第25回チャリティーレクバレーに今年も7名参加しました。

また、12月13日城川町第14回チャリティーレクバレー大会にも2年ぶりに8名参加しました。

大会趣旨に賛同しての参加でしたが、試合が始まるとチャリティーと言うことを忘れて、一生懸命にプレーしました。

珍プレー好プレーがあり、大いに盛り上がり良い汗をかくことができました。



全員良い汗をかきました(城川町)

視察目的・視察先

議会だより編集委員会では、開かれた議会をめざし、ひとりでも多くの皆様に読んでいただける紙面にするため、10月15日16日に鹿児島県始良市へ視察研修を行いました。

始良市の議会だよりは、合併前の始良町・蒲生町で「町村議会広報全国コンクール」上位入賞歴があり、編集方針など参考になりました。

また、始良市議会として、「市民に開かれた議会」への取り組みと傍聴の啓蒙活動や、議会と語る

る会を年2回開催されていました。

インターネット中継については、12月議会からの開始に向けて準備をされていました。

今回の視察で、開かれた議会のためには、議会だよりだけではなく、できる限り多くのチャネルでの広報に努力すべきだと思います。



始良市議会での研修風景

開かれた議会を めざして 議会だより編集委員会

南予市議会議員 親善ソフトボール大会

会計管理者



奥野 柳之介
会計管理者

- Q1** 担当業務の内容は
- Q2** 特に推進している取り組みは何ですか
- Q3** 市民の皆さんへのアピールをどうぞ

Q1 出納事業・決算書調整事業・源泉徴収事業の3事業を行っています。

Q2 特に、出納事業では、一般会計で年間約10万件という大量の伝票審査を行い、歳入歳出最終チェックを行っています。

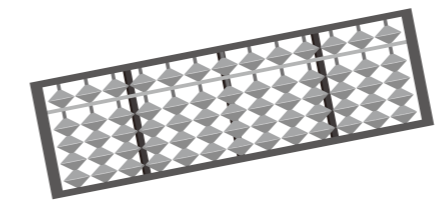
Q3 直接市民の皆さんと関わる部署ではありませんが、市民のみなさんからお預かりしている大切な税金なので、慎重な取り扱いと誠実な執行管理を基本的に日々業務を遂行しています。

部長に問う

Q1 教育総務課・学校課・文化体育振興課と各支所教育課を担当しています。

Q2 大きくは、「生きる力」を幅広くむ学校教育の推進にライフステージに応じた社会教育の推進、人生を豊かにする文化芸術の推進、健やかな心と体をつくる生涯学習の推進です。

Q3 その中で、現在特に推進している事業は、



Q1 市民課・環境衛生課・健康づくり推進課・社会福祉課・高齢福祉課など、どれも市民の皆さんと直接関わりの深い業務を担当しています。

Q2 市民課では、取得率日本一を目指した個人番号カードの申請受付を行っています。環境衛生課では、老朽化している処理施設2施設を集約した新衛生センターの建設に取り組んでいます。

Q3 「健康寿命」をいかに伸ばすかに関心が高まっています。そのため、高血圧や糖尿病、肥満などの生活習慣病を予防することが大変重要です。特定健診や各種がん検診を受けられ、ご自身の積極的な健康管理をお願いします。



横山 博文
生活福祉部長



Q1 西予市小学校再編計画の推進

Q2 愛顔つなぐ愛媛国体（相撲・ソフトボール成年女子）への取り組み

Q3 明浜町「狩浜の段々畑と宇和海（仮称）の文化的景観」の国重要文化的景観の選定に向けた取り組み



菊池 直
消防長

Q1 消防本部の事務を総括し消防職員を指揮監督しています。火災を予防・警戒・及び鎮圧し国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災または地震等の災害による被害を軽減するほか災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資することを目的としています。

Q2 職員教育、個々のレベルアップ、救急救命士の生涯教育

Q3 市民に対する火災予防の啓発指導、また応急処置法（心肺蘇生）AEDの使用法の普及

Q1 消防本部の事務を総括し消防職員を指揮監督しています。火災を予防・警戒・及び鎮圧し国民の生命身体及び財産を火災から保護するとともに、火災または地震等の災害による被害を軽減するほか災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資することを目的としています。

Q2 職員教育、個々のレベルアップ、救急救命士の生涯教育

Q3 頻発する自然災害に対応できる取り組みや避難場所、避難経路を確認し、今後発生すると言われている南海トラフ大地震に備えて、まず自分の身の回りから対応を考えておいて下さい。



松川 伸二
教育部長

教育部

Q1 市民の皆さんに大きなお願いがあります。言うまでもありませんが「子供は地域の宝・未来をつくる力」です。

Q2 昨今、子どもの尊厳命が奪われる痛ましい事件が頻繁に起こっています。「地域の子どもは、地域で守り育てる」、なおいつその子供たちへの見守り・ご指導をお願いします。

